

学校教育目標

よく考えて実行する杉本小の子
健康でたくましい杉本小の子
思いやりのある杉本小の子



海老名市立杉本小学校



学 校 便 り

令和7年7月3日
校長 奥泉 憲

なかよし 集会開催

6月26日(木)に今年度の「なかよし集会」が開催されました。1年生から6年生までで縦割りグループ(なかよしグループ)を作り、それぞれのグループでお店を出し、前後半に分かれて各グループのお店を回りました。私も全部のお店を回らせてもらいました。どのグループのお店も、工夫をこらした出し物が用意されていて、お客さんとして訪れていた子どもたちもとても喜んでいました。

私が素敵だなと感じたのは、お店の当番として働いている時もお客さんとして各お店を回っている時も6年生たちが自分たちのグループの低学年の子たちに優しく声をかけてくれていたこと。本番までの期間でもグループの中心となってお店の出し物を検討し、お店の運営方法を考え、低学年の子たちと一緒に準備を進めてくれたのも6年生たちでした。

今年度の児童会で決めた重点目標は、「学んだことをもとに実行できる杉本小の子」。今回の「なかよし集会」で、6年生の姿から学んだことをもとに来年度、下級生たちがさらに素晴らしい「なかよし集会」を作り上げてくれることを期待しています。



【5年 総合的な学習「米づくり」】

例年のない出来栄え ～田植えから学んだこと～

心配された天気も曇り空の中、無事に田植えを終えることができました。初体験の児童も多いため、事前に実際の苗を使って練習をした成果もあり、上手に植えることができました。



毎年ご指導いただいている竹内さんのお手製の田植え定規を使って、3人ずつ植えていきました。はじめは丁寧すぎてなかなか進みませんでした。慣れてくると「セーノ」と声を掛けながら田植え定規を動かして、植え進めていきました。

最後は、お手伝いに来てくださった保護者の方に植えきれなかったところや隙間の空いたところを丁寧に植えていただいたり、あと片づけをしていただいたりしてどうにか田植えを終えることができました。



田植えは終わりましたが、これから水の管理や害虫の駆除など毎日の生育観察が始まります。今後、季節は移り変わり台風や大雨の季節も訪れます。収穫までは気が休まることのない日々が続きますが、収穫を楽しみに育てていきたいと思えます。